

2008年12月15日
株式会社スカパーJSATホールディングス

日本初 BS/CS ハイブリッド衛星の調達契約の締結について

株式会社スカパーJSATホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：秋山 政徳）の100%子会社であるスカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：秋山 政徳）は、本日、添付の通り日本初 BS/CS ハイブリッド衛星の調達契約の締結について発表しましたので、お知らせいたします。

2008年12月15日
スカパーJSAT株式会社

日本初 BS/CS ハイブリッド衛星の調達契約の締結について

スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：秋山 政徳、以下スカパーJSAT）は、株式会社放送衛星システム（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：竹中 一夫、以下B-SAT）と2011年に共同で打ち上げるBS/CSハイブリッド衛星について、同衛星のメーカーであるLockheed Martin Corporation（本社：アメリカ合衆国、Chairman, President, and CEO：Robert J. Stevens、以下LMC）と調達契約を締結いたしましたのでお知らせします。

スカパーJSATは、現在BS放送と同じ軌道位置である東経110度上の通信衛星を用いて、CSデジタル放送「スカパー！e2」サービスを提供しております。スカパー！e2は2008年11月末現在約72万件の個人契約件数を有しており、今後も受信機を内蔵したデジタルテレビの普及を背景に更なる加入者増が見込まれています。

弊社は、スカパー！e2サービスの安定的継続および東経110度衛星放送事業基盤の強化を目的として、同軌道上のバックアップ通信衛星（JCSAT-110R）を調達するものです。

日本で初めてとなるBS/CSハイブリッド衛星は、BSAT-3cとJCSAT-110Rで構成される共同衛星であり、B-SATはBS部分を、スカパーJSATはCS部分の専用使用権を有します。共同衛星化することにより、衛星費用、打ち上げ費用、打ち上げ保険費用、管制費用等を削減できます。

スカパーJSATは、総務省の「平成23年以降の新たなBSデジタル放送に係る委託放送事業の認定に関する基本的指針」に沿って、今後も東経110度衛星放送の普及促進および映像の高画質化（HD化）に貢献して参ります。

【参考】

1．衛星バス	LMCSS/A2100A型
2．衛星の主要諸元 （JCSAT-110R）	（1）周波数：Kuバンド （2）中継器：CS12本＋予備 （3）打ち上げ時期：2011年 （4）設計寿命：15年
3．軌道位置	東経110度

以上